

清流の国ジュニアアスリート育成プロジェクト
競技プログラム ホッケー競技（ジュニア2期生・ジュニア1期生）

日本代表の指導者でもある小林先生、長尾先生を始め、県を代表するホッケー選手が一人一人につき、丁寧に技術を教えていただきました。

スティックの持ち方、ドリブル、パスの仕方など基本技術の練習を行い、高校生や大学生を相手に積極的にゴールに向かう姿がありました。

ゲーム練習では、実際の広さのコートを汗だくになりながら走り回り、敵のパスをカットしたり、素早いパス回しをしたりしてシュートにつなげました。

日時：平成29年5月13日（土）、20日（土）、27日（土）、6月3日（土）
18:00~20:00

会場：川崎重工ホッケースタジアム（各務原市下切町6-1-4）

講師：岐阜県ホッケー協会
小林 和典 氏（東海学院大学）、長尾 美和 氏（岐阜各務野高校）、
大熊 洋剛 氏（岐阜各務野高校）

協力：東海学院大学女子ホッケー部 岐阜各務野高校女子ホッケー部

目標：
・ホッケーで必要とされる基本技術や運動能力・知的能力を習得しよう
・攻撃や守備の基本を理解し、攻守の切り換えを早くプレーしてみよう
・対人プレーやゲームを通じてチームプレーやフェアプレーを身につけよう

内容：
・基本技術（ボールタッチ、ドリブル、パス、シュート）の練習
・対人プレー（1対1、2対1等） ・ゲーム

